

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	災害時における地域との連携体制が取れていない	消防訓練に地域の人に参加していただきながら、地域との連携体制を取れるようにする。	運営推進会議に消防署の職員や地域の方に出席して頂き、災害時の対応を話し合っていく。年2回以上防災訓練を実施していく。	12ヶ月
2	26	介護計画に、家族及び医師の意見が出されていない場合もある	介護計画に家族の意見が取り入れられるように取り組んでいく。	運営推進会議に出席していただき家族の要望や意見を伺う。状況に変化があった場合は、その都度御家族や本人と話し合い介護計画を立てていく。	12ヶ月
3	1	会社の理念を理解できていない職員が多い。	全職員が会社の理念を理解し、ひびのケアの実践につなげていく	毎朝、申し送り時に会社理念を読み上げる。理念に基づいたケアが実践できるよう話し合いを行う。	12ヶ月
4	54	入居の際新しい家具を持ち込まれる方が多く生活歴が感じられない。	ここの部屋にその人らしさが感じられるように環境を整える。	入居の際は使い慣れた道具や大切なものを持ってきていただくように働きかける。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。